

2021年
10月発行

第23号 宝同協だより 芽生え



編集発行：宝塚市人権・同和教育協議会

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号(宝塚市教育委員会事務局 学校教育課内) TEL:0797-77-2040/FAX:0797-71-1891

知っていますか?ピクトグラム

次の4つは何を表しているピクトグラムでしょう？(答えは一番下に)



① ()



② ()



③ ()



④ ()

東京オリンピック2020で、話題となったピクトグラム。開会式で50個が披露されました。ピクトグラムのはじまりは、1920年ころにオーストリアで「文章を読むことができない人にも、複雑な社会や経済の情報をわかりやすく伝える絵記号」アイソタイプが始まりだといわれています。

1964年の東京オリンピックの際、外国語によるコミュニケーションが困難であった日本人が多かったことから「誰が見てもわかるマークを作ろう」と、新進気鋭のデザイナーたちの手で、施設設備や競技39種類のシンボルが考案されました。それがピクトグラムです。

その後、世界へ広がっていきました。現在、国によって違うものもありますが、デザインを統一することで、世代や国を超えて平等に情報が得られるような取り組み(情報のバリアフリー化)が進められています。

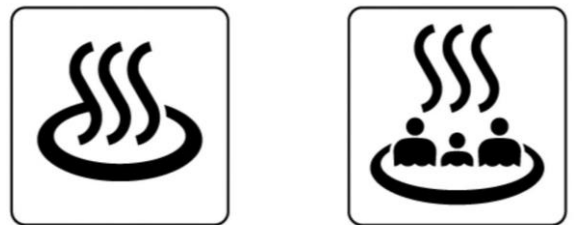
【世界共通のピクトグラム】



非常ボタン 列車の非常停止ボタン 非常口

非常口は、日本で起こったデパートの火災事故がもとで作られた誘導灯。炎の赤に対して、一番見えやすいのが“緑”なんだそうです。

【新しく追加されたピクトグラム】



これまでのマーク

追加されたマーク

“温泉”を表すピクトグラムです。私たち日本人には見慣れた左側のピクトグラムですが、一部の外国の方は“温かいスープ”だと思われたようで、そのため人が入っているマークを付けることで、よりわかりやすくなるよう工夫したのだとか。

① 非常口 ② 非常停止ボタン ③ 非常ボタン ④ 列車の非常停止ボタン

① 非常口 ② 非常停止ボタン ③ 非常ボタン ④ 列車の非常停止ボタン

2021年度 宝同協役員

役	会長	わく ありひこ 和久 有彦	—
	副会長	かん りか 菅 理香	総務担当
		はやし じゅんこ 林 純子	研究担当
		ひらまつ ゆき 平松 友紀	啓発・広報担当
		むろさき としひろ 室崎 俊洋	調査・記録担当
		いとう あきら 伊藤 章	会計担当
員	部長	いとう あきら 伊藤 章	学校教育部
		い て よしあき 井手 義明	社会教育部
		ちかなり かつひろ 近成 克広	行政部
		(未定)	企業部
		かみや ひろし 神谷 宏	校区人権啓発部



宝同協定期総会

5月18日に予定していました宝同協定期総会は残念ながら新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため中止し、理事・代議員による書面議決に変更しました。事務局長の責任において事務局で集計するとともに、会長・副会長による確認を行いました。その結果、下記の議案すべて原案通り可決しましたので、この宝同協の機関紙「芽生え」で報告させていただきます。

- ・2020年度 活動報告・会計決算報告・監査報告
- ・2021年度 役員選出(左表)・活動方針と事業計画・予算

【意見概要】

- ・報告第2号について、「広報活動費」が予算額に対して225%の支出となっているが、啓発グッズの作成について当初から予定されていなかったなら不適切な支出だと思う。この点についての説明を活動報告の中で明確にすべき。関係する報告第3号も同様の理由から不承認である。
- ・報告第2号について、予算にないタオル・バッグの支出は金額が高すぎると思う。

【回答】

- ・議案書での説明が不十分であったとのご指摘を真摯に受けとめております。特に昨年度は、一堂に会しての事業展開が困難になったため、広報紙「芽生え」の臨時号発行、啓発グッズの作成を行うなど啓発に力を入れることが必要と考え、役員会・代表理事会で協議しながら進めてきたものです。市とかわしている委託契約書で費目間での流用が認められていることもあり、例年、年度途中でもより有効な事業を工夫してきた経緯があります。今後はよりよい説明に努めてまいります。

【意見概要】

- ・議案第2号について、阪神同教大会をコロナ禍で感染者数が増えている中で集まって行うことは危険であり反対である。
- ・議案第3号について、校区人権啓発部の10%減はひどい。再考を願う。
- ・議案第3号について、校区人権啓発部の活動費が減額となっております。事前説明が必要である。
- ・議案第3号について「広報啓発費」が毎年予算オーバーしているのに今年も22万円の予算にしているのはなぜか。
- ・議案第3号について、「広報啓発費」で予め予算化しておくべきではないか。

【回答】

- ・阪神同教大会の開催は阪神各市町の役員からなる組織で決定されるもので、5月時点では規模を縮小し安心安全を優先しながらも「人権教育を途切れさせない!」として開催を予定してきました。開催市となる宝同協としてはその意向を受け準備を進めてきたところですが、しかしながら、現時点では緊急事態宣言が出されている中、阪神間および宝塚市の感染者の動向やワクチン接種状況を見ながら、宝同協役員会では開催を危惧しており開催見送りを提案しているところです。
 - ・校区人権啓発部の活動費については、市からの委託料の50万円近い減額を受けて各事業の予算を見直す中で、やむなく減額せざるを得なかったところですが、4月の代表理事会で予算案を提示し議論を尽くしたところですが、5月の校区人権の担当者会が開催できず全校区に伝えられなかったことには課題が残っています。今年度は、活動費216万円を有効に予算執行できるよう考えていきます。
 - ・「広報啓発費」については、活動費の執行状況を見ながら有効な予算執行について、役員会・代表理事会で協議決定するとともに、よい説明に努めていきます。
- (この他、活動への激励や事業への期待のご意見をいただきました。)

総 会 宣 言

2019年11月、突然新型コロナウイルス(COVID-19)が人類に挑戦してきた。その姿は太陽のコロナに似ているという。その感染力と死亡率は恐ろしい。全世界にあつという間に広がり1億4千万人が感染、日本でも55万人。私たち人類も負けずに頑張る。マスクに手洗い、うがいの徹底、不要不急の外出や三密を避けよう。必死に感染阻止、いのちを守ろうとする。

感染が収まると、元の生活が恋しくなり出歩く。GO TO トラベル、GO TO イートを楽しむ。ウイルスはこの時とばかり私たちに食い込む。緊急事態宣言が出されて再び我慢、我慢の生活に。

感染数の棒グラフが下降に向かうと緊急事態宣言が解除。疑心暗鬼のなかでそろりと動き出す。ワクチンの期待も膨らむ。

しかし、ウイルスは変異してまでも襲いかかる。やっつけようとしても、その治療薬は見つからない。今度はまん延防止等重点措置だ。

さて、コロナよりココロに目を向けようではないか!

自粛警察は圧力でしかないし、感染は自業自得とっておれない。

マスコミを信じ過ぎないようにし、匿名性の危うさも知っておこう。

今こそ、医療・福祉で頑張る人たちに心を寄せ、高齢者や子ども、さらに家庭に思いを寄せ、大切なものを置き去りにしない取り組みをしていこう。そして、コロナ禍だからこそ新しいふれ合いを模索しよう。

GO TO HEARTのココロで!

2021年5月18日

宝塚市人権・同和教育協議会

連載 夢と希望はどっち? ②「コロナと道端の草花

昔から病気(やまい)に対して差別性や偏見が強いものです。その病気の原因や正しい治療法、感染度合いなどを知らされなかつたり、知ろうとしなかつたりしたためです。「病気」と聞いただけでまずは遠ざかろうとしてしまいますね。

私たちは誰でも病気にはなりたくないし、なっても早く治癒したいと思うのが常です。時には病気であることを人に隠そうとします。そして今の課題は「コロナウイルス感染症」です。

明日は自分もうつされるのではないかと恐れ、人から遠ざかろうとします。マスクをしていない人と出会うものなら軽蔑の眼差しで遠ざかります。人として大切なことである人との繋がりを遠ざけることをしてしまつたのです。特に医療関係者やその家族に対して感謝こそすれ遠ざかろうとする心の動きを過ちであることに気づきたいものです。その方々こそリスクを背負いながらも感染を恐れ、細心の注意を払って人の「いのち」を守っておられるのですから。

さて、不要の外出を避ける中で犬の散歩や近くの店での買い物は心身の健康にも大切なので欠かさないのでありますが、そんな折に近所の生活道路で小さな発見をしました。近所の方や会館の世話をしておられる方が誰となく清掃をされ落ち葉や雑草がきれいに掃き取られているのですが、不思議なことにある草花だけがあちこちに残されているのです。それが何かはすぐ分かりました。そう、「スミシ草」です。

このスミシ草に紫色の可憐な花びらをつけています。アスファルトの隙間からたくましく草と葉を出して咲かせているのです。掃除をされている人たちはそれが「宝塚の花」であることをご存知で残されているのでしょつ。

草花の「いのち」を思いやる気持ちは想像力であり、人を心豊かにさせる魔法でもあり、更には過ちを正してくれる力を持っているように気がきます。

【和久】



阪神同教研究大会について

2021年7月31日(土)に行われる予定でしたが宝塚市立高司中学校での阪神同教研究大会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく中止となり、分科会での発表は紙面報告となりました。

お世話になりました！！

紙面報告していただいた皆様

宝塚市立長尾南小学校 小西裕介さん
テーマ
温もりある学校で子どもたちを育むために
～教職員の同僚性と協働性を高め合う
人権・同和教育の実践～

宝塚市立長尾中学校 佐藤洋平さん
テーマ
支援を必要とする生徒との関わり

(元)宝塚市立長尾小学校 船曳奈保子さん
テーマ
「ありのままに自分らしく」
互いに認め合える社会をめざして
～性の多様性を考える～

宝塚市立売布小学校PTA 岡田英里さん
テーマ
先生と子どもをつなぐ きずなライン

この中から、
宝塚市立売布小学校PTA 岡田英里さんには、兵人教研究大会でも紙面報告をしていただきました。

研究大会について

- 兵人教研究大会 中止 丹波市
- 全人教研究大会 中止 新潟県

解放文化祭のお知らせ

くらんど解放文化祭 10月28、29日
両日ともに9～19時まで

またに解放文化祭 11月4、5日
4日：9～21時 5日：19時まで

ひらい解放文化祭 2月24、25日
両日ともに9～20時半まで

内容：子どもの作品、センター事業についての展示等

2021年度 第11回 宝同協研究大会 「人権交流学びのつどい」について

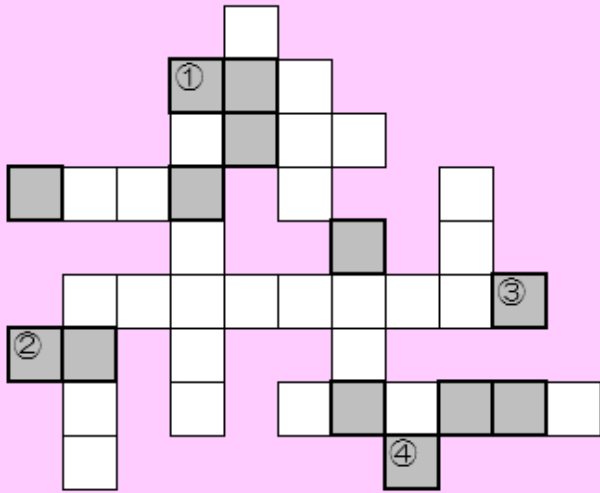
宝同協では、毎年1月の土曜日に、「あなたに伝えたい わたしの思い」を大会テーマとして様々な人権課題について共に考え語り合う形の研究大会を開催してきました。昨年度は、感染対策に留意しながら、『コロナ禍から「いのち・くらし・教育を守ろう」とのテーマで、開催準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて急遽中止しました。

今年度の研究大会については、現在、実行委員会で開催方法や内容について協議し、1月15日(土)の開催に向けて準備を進めているところです。開催が決まりましたら、チラシ等でお知らせいたします。

開催中止となった際には、「芽生え」特別号を発行し、報告内容を掲載いたします。



芽生えパズル



パズルの答え

【頼重】



<スケルトンパズル>

○たて・よこのマス目に下の文字をうまくあてはめます。
 ○太いマス目に入った文字を並べ替えてある言葉にします。
 (答えは下にあります。)

- 9字 だんじょびょうどう
- 7字 えすでいじーず
- 6字 おつかれさま
- 4字 おもいで しょもつ すいみん だいすき
- 3字 うがい えがお おみせ おんど
- 2字 あい かな

街角風景



被爆 2 世のアオギリの種
 (末広中央公園にて)【和久】



すみれ小の実り【菅】



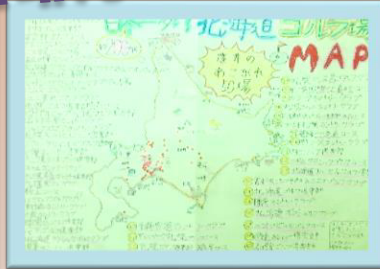
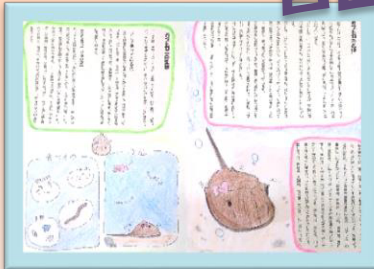
こんな風景
 を見つけました

みんな、がんばってます!

仁川小学校

ヘアドネーション
 とは
 頭髪を失った方
 のために、寄付さ
 れた髪の毛でウィ
 ッグを作り無償で
 提供する活動だよ。

自由研究



黙食



美座小学校



✿ 編集後記 ✿

暑い夏も終わり、柔らかく優しい風が心地よい季節となってきました。私たちが届ける『芽生え』も皆さんの心に優しい風を届けられる広報誌にしていきたいと思ひます。これからも楽しみにしててください。
 【 平松 】

宝同協だより「芽生え」編集委員

- 平松 友紀・菅 理香・津國 千恵子・中野 恵子
- 川崎 功児・井本 浩文・頼重 優・池澤 径子
- 和久 有彦・美除 浩・荻野 雅憲・加藤 謙太
- 中田 公平